

ほなさんぽ

悩んで、歩いて、考えて

みなみなみ

ふれあいの庭で!

VOL.28



横浜の日本チャーチオブゴッド教団
瀬谷キリスト教会の
柏木さんから

NPO法人「せやふれあいの庭」の
お話をうかがう



数年前、教会の
高齢者ケアから始まった
「せやふれあいの庭」は
NPO法人となり
現在週に一度の高齢者サロンで

音楽療法や
体操教室
歌や
折り紙
作品作り
お料理教室
栄養指導など
さまざまな活動
を行っている



食育指導士、食品衛生管理
責任者等の有資格者スタッフに
よる手作りランチで
楽しく会食



運営は
介護福祉士、
介護支援
専門員の岡庭さん

専属音楽療法士の
藤木牧師ご夫妻

スタッフ
のみなさん
教会員の
ボランティアの
方々など



でその
「せやふれあいの庭」で

福島県の
仮設住宅の訪問を
されているとか...

はい 震災から
一年たったあたりから



被災地のために
何かしたい

という参加者さんたちの声を
きっかけとして



特定非営利活動法人せやふれあいの庭「体を使い、頭を使い、歌を歌い、共に食し、共に笑う」をコンセプトに、高齢の方々、障がいをもったの方々、被災地域におられる高齢の方々とそのご家族など、さまざまな支援を必要とする方が仲間と共に、体も心も充実した日々の生活が歩めるような活動や、交流の場、きっかけを提供している。http://seya-fureai.jp/

現地に支援に入っている
団体と連絡を取り
先方の必要を
確認した

参加者が、
心をこめて書いた手紙に
靴下やみことばを添えた
応援グッズを作り
二十個弱
被災地へ送った

しばらくすると
心のこもった
このグッズを
あと二千パックほど
送っていただけませんか？

その後
ふれあいの庭
「被災地応援
グッズ二千個
プロジェクト」

被災地応援
グッズ 2000個



送信者: 866411...
件名: 被災地支援のため
...
手紙を送ってくださ
くつ下やみことばを
ついでに
くださる方も結構

「松ぼっくりのクリスマス
ツリーを千個
送ろうプロジェクト」
などが
進められた中で



仮設住宅へグッズを
届けてくださっている
郡山聖書バプテスト教会
丘の上チャペル牧師の
大田尾達三先生から

仮設に一緒に行つて
独居高齢者たちと
会っていただけ
ないでしょうか？

と声をかけられた

これを
せやふれあいの庭は
神様の導きと
受け取った



善を行うことと、持ち物を
人に分けることを
怠つてはいけません。
神はこのようないけにえを
喜ばれるからです。
(ヘブル13章16節)

二〇一四年に
視察

仮設は生活再建の力のない
超高齢者ばかり

震災直後は
大勢来ていた
ボランティアも
だんだん来なくなり
取り残された感が
あります



それ以来
春夏秋冬と年四回
郡山市川内村
仮設住宅を訪問

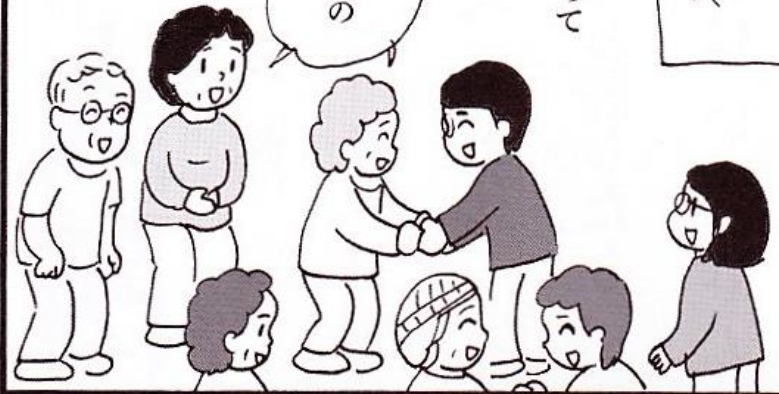
高齢者の方々向けの
音楽療法や
手作りのお弁当の
配布など
行ってきました

ある日のようす
若宮前仮設住宅へ

満面の笑みをもって
迎えられ

来るのを
楽しみにしていたの

仮設の方々と
手を取り合い
話はずむ



横浜の瀬谷教会での
高齢者サロンの実績が
まるまる
生かされている



音楽療法士の
藤木牧師ご夫妻の
音楽療法

彼らの故郷である
川内小唄を
歌ったり

大きな声を出すことは
嚙下の訓練にもなる

替え歌や腹話術

藤木先生の
動作やことばに
みなさん大爆笑



面白いなあ

俺が川内小唄
ヨイサッサイ



こんなに
笑ったのは
久しぶりだ

はははは
はははは

ここでしか笑ったりする
こともないからね

希望をもつことは
脳を活性化させます

聖書のことばを
さらりと引用しながら
参加者を励ましたりした

希望をもてない状況で
希望をもつて笑顔になるのは
とても難しいこと
：けれど
ひとときだけでも
笑えるのは
きつと
神様の愛の温かさが
ふれあいの庭の中にあるから…



次号につづく